

祖師谷地区社協だより

令和6年度 第1号 (第47号)
令和6年7月26日 発行
祖師谷地区社会福祉協議会広報部



祖師谷地区社会福祉協議会
会長 西崎 守

今年の梅雨入りは観測史上二番目に遅かったそうです。

梅雨であることを忘れる程に、昨今は猛暑と豪雨が増しております。

又、正月に発生した能登の震災は、半年過ぎた今も復旧道半ばで、改めて大地震の地域に残す爪痕の大きさがく然とする次第です。

祖師谷・千歳台地区の皆様には、ますますご健勝のことと推察いたしますが、見守りと支えあいの輪の中で一層の防災意識と備えを高めていけたらと願っております。

さて、祖師谷地区社協は、4月30日の総会を経て、コロナ禍により受けた地域の孤立孤独の解消を目指し、かつ地域の皆様を結ぶ事業・活動を今年度も計画しております。

恒例の「高齢者バス交流会」と株JA 東京セレモニーセンターものしり畑祖師谷支店にご協力いただいている「七夕交流会」は既に実施してしまいましたが、夏以降も様々な事業・活動を予定しておりますので、ぜひご参加ください。

実施しました2事業については、次ページでご報告を掲載しております。

祖師谷地区社協の活動の原資は、社協会員会費に支えられており、一年を通じて随時まちづくりセンター内にある当地区社協事務局でも受け付けております。皆様の温かいご協力をお願い申し上げます。

梅雨が明け、酷暑の日が続いております。熱中症などに気を付けてご健勝にてお過ごしください。